



メガホーム蒸留水器取扱説明書
MH943T-10M
MH943S-10M 専用



SWS



TWS



SBS

この度は当社蒸留水器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を末永くご利用いただくために、本取扱説明書を必ずよくお読みいただき
正しくお使いください。

安全上のご注意

当社蒸留水器は家電製品の中でも使用頻度が高く安全なものですが、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずこの安全上の注意をお読みいただき正しくご使用ください。

1. 心身に障害がある方やお年寄りまたは子供は必ず保護者の指導・監督の下でご使用ください。
2. 製造業者が推奨していない付属品を使用するのは火災・感電やけがの原因になります。
3. 製品本来の目的以外で使用しないでください。
4. 製品を屋外で使用しないでください。
5. 子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使用しないでください。
6. 浴室などの湿気の多い場所では使用しないで下さい。差込口部分や本体内部の部品等が錆びて故障の原因になります。
7. 蒸留中、高温になる部分には手を触れないでください。
8. ガス機器、電熱機器やオーブン等の近くに置かないでください。
9. やけどの原因になりますので、蒸留中に製品を移動したり、上蓋を開けたりしないでください。
10. 火災・感電やけがの原因になりますので、電源コードや電源プラグ、その他の電気部品に水などの液体をつけたりかけたりしないでください。
11. 使用時以外は差込プラグをコンセントから抜いてください。また、製品の清掃は製品が完全に冷えて全ての電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。
12. 破損した電源コードや電源プラグを使用しないでください。不具合が発生した場合は使用を中止して製品販売店にご連絡ください。
13. 電源コードをテーブルの角に引っ掛けたり、高温になる部分に接触させないでください。
14. ご使用の際は、最初に上蓋コードの電源プラグを本体差込口に差し込んでください。
電源コードは先にマグネットプラグを本体差込口に差し込んでから、もう片方の電源プラグをご家庭用のコンセントに差し込んでください。
15. 途中で止める場合は、停止用のボタンはありませんので電源コードを抜いてください。抜く際は先に家庭用コンセント側のプラグを抜いた後に、本体差込口側のマグネットプラグを抜いてください。
16. コードの差込や抜く順番を誤ると、まれにヒューズが切れる(飛ぶ)場合があるのでご注意ください。
17. 電気製品を処分する際は各自自治体が定めた処理・回収法にしたがってください。
18. 電気製品の処理・回収についてご不明な場合は各自自治体にお問い合わせください。
19. 蒸留する際に、毎回クエン酸を入れしないでください。
毎回クエン酸水で蒸留すると、内釜のステンレスが酸で溶けて水漏れを起こす恐れがあります。

本取扱説明書を大切に保管してください。

パーツ名称

上部：放熱



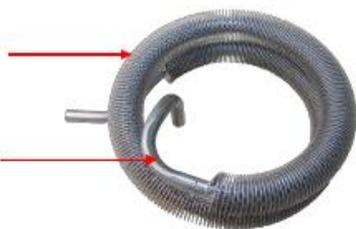
ファン/
モーター



本体：加熱



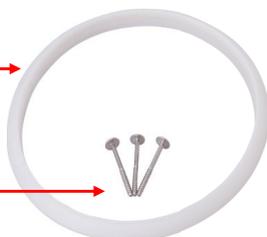
ステンレス製冷却管



#304 ステンレス製
パイプ



防水ゴム
(パッキン)



ネジ



製品の特徴

水が沸騰したら水蒸気が発生します。蒸留水器はこの水蒸気を冷却させ、蒸留水を収集する構造になっています。

蒸留水は沸騰して殺菌された純度の高い水ですので、安心して召し上がれます。

蒸留水器+4L ポリ容器+付属品



ポリ容器



※ポリ容器は本体釜内に入っていますので、付属品一式を確認してください。

- A. 活性炭パック 6 個入り×1 箱
- B. 専用クエン酸洗浄剤 250g×1 個
- C. AC 主電源コード×1 本
- D. ポリ容器取っ手× 1 個
ポリノズル × 1 個
- E. 4L ポリ容器 × 1 個
ポリ容器上蓋 × 1 枚
ポリ容器キャップ × 1 個

- (1) 内釜に収納されたポリ容器を取り出してください。
- (2) 取り付ける前に付属品が揃っていることをご確認ください。

※沸騰した高温の熱湯を入れないでください。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※ポリ容器を取付ける際、必ず本説明書の 13 ページをご参照ください。

蒸留水器+4L ガラス容器+付属品



ガラス容器



※ガラス容器は本体釜内に入っていますので、付属品一式を確認してください。

- A. 活性炭パック 6 個入り×1 箱
- B. 専用クエン酸洗浄剤 250g × 1 個
- C. AC 主電源コード×1 本
- D. ガラス容器付属品一式
ガラス容器×1 個
ガラス容器上ぶた×1 個
ガラス容器取っ手×1 個
ステンレス製帯×2 本
ねじ×2 個
(ステンレス製帯の付属品)
ポーセリン (磁器) ノズル×1 個

- (1) 内釜に収納されたガラス容器を取り出してください。
- (2) ご使用前に容器が損傷していた場合は、けがをしないように注意し、すみやかに販売店までご連絡ください。

※ ガラス容器をコンロで直火にかけないでください。

※ ガラス容器を取り付ける際、必ず本説明書の 14 ページをご参照ください。

ノズルの取付け方法



ポリ容器ノズル



ガラス容器ノズル



ノズルを出口にある 2 箇所の隙間に差し込みます。



活性炭パックを二つ折りにしてノズル内に入れます。

※ご注意：ポーセリン(磁器)ノズルにヒビが入った場合は使用しないでください。販売店にご連絡ください。



完成



蒸留の際、水が漏れないようにノズルの出口を貯水容器の注ぎ口に合わせます。



ノズルの取り外し



方法 1：取替えの際、ノズルを支点として全体を掴んで「くの字」に折るイメージで、斜め手前上に引き上げると簡単に外れます。



方法 2：上蓋を裏返し、ノズルをつかんで上に引っ張ります。

スタートアップについて



1. RESET ボタンはスタート専用の押しボタンです。
2. 出荷の際にスタートスイッチをあらかじめ入れてありますので、初回は自動的に蒸留が開始されます。
3. RESET ボタンをしっかり押すと、ファンが回転して蒸留が開始されます。また、蒸留が完了すると、電源は自動的に切れます。
4. 蒸留中に運転を停止させる場合、停止用ボタンはありませんので、電源コードをコンセントから抜いてください。
5. 不適切な分解は故障の原因になりますので、必ず販売店に任せてください。
6. RESET ボタンが引っ掛かったり、ボタンを押しても再スタートしない、または蒸留が終了しても電源が自動的に切れない場合は使用を中止してお買い上げの販売店にお問い合わせください。

初めてお使いの場合の洗浄について

初回使用の際、ステンレス材および冷却管パイプの洗浄として、水道水で 2 回蒸留してください。できた蒸留水は捨てます。

必ず次の方法で機器内部を十分に洗浄してください。

1. 蒸留水器の上蓋を取り外し、下部の内釜の中を洗います。洗う際は柔らかい食器用スポンジと少量の食器用洗剤をご使用ください。洗浄後は水でよくすすいでください。その際、できるだけ外側は濡らさないようご注意ください。外側のステンレス部分と差込口に水がついた場合はよくふき取ってください。
2. 水道水を内釜の F U L L ライン線のところまで入れて、上蓋を本体にセットしてください。
3. 上蓋コードの電源プラグを、下部の差込口に内側の白線が見えなくなるまで奥まで差込みます。上蓋コードは斜めにならないよう垂直に下ろして差し込んでください。次に電源コードのマグネットプラグを本体差込口に合わせて接続し、もう片方を家庭用コンセントに差し込むと、蒸留が開始されます。
4. 蒸留時は必ず付属のポリ製またはガラス製の容器をセットして蒸留を開始してください。
5. 4L 蒸留後は、自動的に電源が切れます。蒸留終了後、内釜の底に不純物がたまりませんが、ご使用の度に内釜を洗浄する必要はありません。少しのお湯を入れてゆすいで捨ててください。柔らかいゴムベラ等で不純物のこびりつきを落とすのもお勧めです。
6. 蒸留を終了して 20 分以上経過し本体が冷めてから、再度上記 2~4 の手順で蒸留します。2 回目以降はリセットボタンを押してスタートさせてください。この時にできた蒸留水は飲用等せずに捨ててください。
7. 洗浄のための蒸留を 2 回行った後は、通常の手順で蒸留水を作ってください。3 回目以降、飲用できます。

※ご注意：

- (1) でき上がった蒸留水は冷却管や機器内部を洗浄したものであるため、飲用等せずに捨ててください。
- (2) 本体外側のステンレス部分を洗うと機械内部に水が入り故障の原因になりますので、外側は洗わないでください。外側に水がついた場合は柔らかい布巾できれいに拭き取ってください。
- (3) 感電やショート、故障の原因になりますので、電源コードの先端・本体の差込口・リセットボタンのすき間・底蓋の空気穴などから内部に水が入らないようご注意ください。
- (4) 水を捨てる際は、リセットボタンや差込口のない箇所から捨ててください。

ご使用方法について

1. 上蓋を外して、水を本体のステンレス製内釜に入れます。

- ※ 水は満水目盛(FULL)ラインを超えないように入れます。
- ※ 熱湯を入れれば沸騰するまでの時間が短縮でき、より早く経済的に出来上がります。
- ※ 例えば 1 リットルなど少ない量を作りたい場合は、作りたい分だけの量を入れてください。
- ※ 水は水道水または浄水器の水を入れてください。
- ※ クエン酸は毎回の蒸留時に入れしないでください。(クエン酸洗浄以外) クエン酸を入れ蒸留すると内釜のステンレスを傷め、水漏れの原因になります。
- ※ 上蓋を開ける際は、上蓋の口部分を掴み、上に持ち上げるようにして開けてください。



2. 上蓋を装着後、上蓋コードをプラグ内側の白線が完全に隠れるまで確実に差し込みます。コードは斜めにならないように垂直に下ろしてください。コードが奥まで差し込まないと接触不良になります。次に、マグネット電源コードのプラグを根元まで本体の差込口にしっかりと差し込んでください。

(下記画像をご参照ください。)



×



×



○

3. 上記の手順完了後、RESET ボタンを押すとカチッという音がしてファンが回転し、加熱し始めます。

4. 蒸留の際は、必ずノズルの出口に貯水容器をセットしてください。

マグネット式電源コードのご使用について

1. 電源プラグはマグネット式なので、本体のプラグ差込口に直接差し込んでください。
2. 電源コードをつなぐ際は接触不良防止のためプラグを差込口に真っ直ぐに差し込んでください。
3. 接触不良による問題を起こさないために差し込む状態を次の画像にて確認し、正しくお使いください。



○



○



×



×



×

差し込み不完全

差し込み不完全

白線が見えなくなるまで(根元まで)差し込んでいない

マグネット式電源コードの注意事項

1. マグネット式の電源コードは日本限定です。電圧は交流 100V のため、日本以外の地域では使用しないでください。
2. 電源コードは消耗品です。使用中に断線や破損、変形などの不具合が起きたり、電源コードや電源プラグが異常に熱くなった場合は使用を中止して、新しいコードに交換してください。
3. 電源コードや差込口が水に濡れた状態で使用すると、感電やショート、故障の原因になりますので、常に乾いた布で拭いてください。
4. プラグ差込口が緩んだ状態で継続使用すると、感電やショート、故障の原因になりますので、緩んできたら使用を中止してお買い上げの販売店にお問い合わせください。
5. 電源コードを接続する際、接触不良にならないようにプラグを差込口に真っ直ぐに差し込んでください。
6. 感電やショート、また発火の原因になりますので、マグネット式電源プラグの先端や差込口部分にピンなどの金属片やゴミ等を付着させないでください。
7. 高温高熱を発する電気機器なので、乳幼児やお年寄りまたは体の不自由な方のいらっしゃるご家庭でご使用する場合は特にご注意ください。
8. マグネット式電源コードは本機器専用のものです。他の電気機器との併用や規格外の電源コードのご使用は発火や故障、損害を起こす可能性があるため、お止めください。
9. けが・やけどまたは絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になりますので、使用時以外は必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
10. 火災の恐れがありますので、タコ足配線はしないでください。
11. 電源コードの差込の順番にご注意ください。
誤った順番で差し込むとまれにヒューズが切れる(飛ぶ)場合があります。
差し込む際は、本体側を先に差し込み、次に家庭用コンセントに差し込んでください。
途中でコードを抜く場合は、家庭用コンセントを抜いて、次に本体側を抜いてください。
12. 蒸留は通気性の良いところで行ってください。
13. 蒸留中に上蓋からの熱が放熱できるように少なくとも 20 センチのスペースを確保してください。
14. 不安定な場所、熱に弱いテーブルまたは敷物などの上では使用しないでください。
15. 蒸留水器の下には可燃物を置かないでください。
16. やけどの恐れがありますので、蒸留中に上蓋を開けないでください。
17. 再蒸留する場合は、湯気でやけどをしないように蒸留が終了して 20 分後以降に再度セットしてください。

お手入れ方法（クエン酸洗浄）

1. 上蓋をはずし、内釜に付着した不純物が隠れる位置までお湯を入れます。
2. 不純物の付着具合により、大さじ1~4杯を目安に量を加減してクエン酸を内釜に入れます。
3. 上蓋は装着せずに下部の差込口に電源コードを接続し、RESET ボタンを押します。
4. 内釜のお湯を約20分ほど沸騰させた後に、電源コードを家庭用コンセントから抜きます。（蒸留せずに電源を切ってください。）
5. 冷めてから内釜を柔らかいスポンジ等で洗います。（本作業は通気性の良いところで行ってください。）

※ ご注意: 蒸留操作やお手入れの際、本体差込口及び電源コードが水に濡れるとショートの原因になりますのでご注意ください。（下記にて画像の赤丸箇所をご参照ください）



お手入れについてのご注意

- ※ 不純物が厚く付着しすぎて一度で綺麗にならない場合は上記の洗浄手順を繰り返してください。クエン酸洗浄後、すぐにクエン酸水を捨てないでそのまま1日つけ置きすると取れやすくなります。
- ※ 専用洗浄剤の成分は食品用のクエン酸です。仮に成分が少量残っても安心してご利用いただけます。
- ※ ステンレス内釜の不純物が厚く付着しすぎると、蒸留効果が低下しサーモスタット故障の原因になります。厚く付着した場合は、必ず1か月に1回を目安に定期的なクエン酸洗浄を行ってください。
- ※ お住いの地域によっては水道水に含まれるカルキ等の不純物が少ない場合があります。不純物の付着が少ない場合は、クエン酸洗浄の頻度は少なくとも構いません。付着具合により加減してください。
- ※ 『頻繁な』クエン酸洗浄はおやめください。（例：毎日や1週間に1回など）
必要以上のクエン酸洗浄は酸によりステンレスが溶けて水漏れを起こす恐れがあります。
水質にもよりますが1ヶ月1回程度を目安としてください。
- ※ 塩素系や漂白系洗剤などの腐食性洗剤や硬いスポンジなどでこすると内釜のステンレスが傷付きますのでおやめください。柔らかいゴムベラ等で不純物のこびりつきを落とすのもお勧めです。
- ※ 蒸留水器を丸ごと水に入れて洗わないでください。濡れた場合は外側の水気を拭き取ってください。
- ※ クエン酸洗浄後は乾いた布で本体差込口を拭いて乾燥させてください。濡れたまま使用すると、感電の原因になりますのでご注意ください。
- ※ 1ヶ月以上暫く蒸留をしない場合、クエン酸洗浄で不純物の付着を綺麗に取り除き、乾燥させてから保管してください。不純物が付着したまま保管した場合は内釜が錆びる可能性があります。
- ※ 上蓋内部にホコリが溜まった際は、掃除機などで上蓋の隙間から吸い取ってください。ステンレス冷却管周りにほこりが付着すると冷却効率が落ち、できる蒸留水が少なくなります。モーター周り（ファン下）付近にほこりが溜まるとモーター故障の原因になります。

活性炭について

- ※ 活性炭は椰子の実から出来ている天然素材です。
- ※ 活性炭の使用により、蒸留時に水道水から発生するごく微量のガスや臭い等を吸着します。
- ※ 約 25 日間ごとに新しい活性炭への交換をおすすめします。蒸留水器の使用頻度に関わらず、約 25 日間で交換してください。交換しないとカビや菌等が発生する可能性があります。活性炭使用中に蒸留水の臭いに変化を感じた場合は新しく交換してください。
- ※ 活性炭パックを一度に 2 個入れると水がより美味しく出来上がります。
- ※ 使用中の活性炭パック及び予備品を冷蔵庫に入れると臭いを吸収するため、冷蔵庫で保管しないでください。
- ※ 使用済みの活性炭パックは下駄箱や冷蔵庫での臭い取りとして再利用できます。
- ※ 活性炭パックは使い始めに微量ながら無害な黒い粉末が出てきますので、使用前に水で軽く流してから取り付けてください。
- ※ 未開封の活性炭パックは日の当たらない涼しい所で保管してください。



※別売・活性炭（12 個入り）



※付属品活性炭（6 個入り）

専用クエン酸洗浄剤について

- ※ 洗浄用クエン酸洗浄剤の成分はトウモロコシを含む植物から発酵させたものですので、食品衛生上は無害です。
- ※ クエン酸洗浄剤の使用により雑菌の増殖を抑えることができ、また、内釜に付着した不純物を綺麗に取り除くことができます。
- ※ 保管環境によりクエン酸粉末が一部固形化しますが、洗浄力には支障がありません。
- ※ クエン酸洗浄剤は日の当たらない涼しい所で保管してください。



※別売・クエン酸洗浄剤（500g）



※付属品クエン酸洗浄剤（250g）

故障かな？と思ったら（上蓋）

蒸留水器が正常に作動しないとき、お買い上げの販売店やサービスセンターにお問い合わせいただく前に、下表の項目をご確認ください。

こんなときは	原因	対処方法
1. 上蓋からの異音	モーターの異音	お買い上げの販売店へご連絡ください。(モーターの調整等メンテナンスをしても改善しない場合、モーター交換となります。)
2. 上蓋のファンが回転しない	(1) 本体との接続不良	上蓋コードを斜めにならないよう垂直に下ろし、プラグの白線が隠れるまで再度差し込みし直してください。
	(2) モーターの故障	販売店へご連絡ください。(モーターの交換)
	(3) 電源コードの損傷	販売店へご連絡ください。(上蓋コードの損傷・断線はモーター交換、付属の電源コードの損傷はコード交換)
	(4) 電源コードのマグネットプラグが脱落	販売店へご連絡ください。(マグネットプラグを確認、交換)
	(5) 本体からの電気が流れていない	本体に電源コードを接続し、本体が熱くなっているかどうかをやけどに注意しながら軽く触れて確認してください。熱くならない場合は、販売店へご連絡ください。
3. 蒸留時に上蓋から水蒸気が漏れる(内釜に入れた量だけ蒸留水ができていない)	(1) 接触不良により上蓋の電源が入っていない	上蓋コードが本体差込口にしっかりと差し込まれているかどうかをご確認ください。
	(2) 上蓋のファンが回転しない	上蓋の機能は正常かをご確認ください。 2の(1)～(4)をご参照ください。
	(3) 防水ゴムが劣化した	販売店にご注文ください。(防水ゴムは消耗品なので新品に交換してください。)
	(4) 防水ゴムの取り付け方向が逆か正しい位置に取り付けられていない (お客様ご自身で防水ゴムを外したことがある場合)	上下反対に取り付けられている可能性があるため防水ゴムを一旦外し、再度付けなおしてください。
	(5) 冷却管の出口に異物あり	冷却管の出口付近を点検して異物を取り除いてください。取り除けない場合は販売店までご連絡ください。
	(6) ファンのホコリがたまりすぎか、もしくはファンが作動しない	ファンが正常に動作しているか確認して、ほこりを掃除機で上蓋カバーの隙間から吸引してください。それでもとれない場合は販売店にご連絡ください。
	(7) ノズルと上蓋が正しくセットされていないためノズルから水漏れする	ノズルを上蓋の冷却管出口にある2箇所隙間にしっかりと差し込んでください。
	(8) 上蓋がきちんとしまっていない	上蓋がきちんと取り付けられているかどうか確認してください。

故障かな？と思ったら（本体）

こんなときは	原因	対処方法
1.本体が熱くならない	(1) 電源コードがしっかりと本体差込口に差込まれていない。	電源コードを奥まで本体差込口に差し込んでください。
	(2) ヒューズが切れた（飛んだ）	販売店へご連絡ください。（ヒューズを交換）
	(3) ご家庭の接続コンセントが故障	別のコンセントで再確認してください。
	(4) 電源コードが損傷した	販売店にご注文ください。（電源コードを交換）
	(5) リセットスイッチが入っていない。	もう一度 RESET ボタンを強く押してください。
2.RESET ボタンを押してもスタートできない	(1) サーモスタットの故障	販売店へご連絡ください。（サーモスタットを交換）
	(2) ボタンが歪んでいるかスイッチが完全に入っていない。	ボタンを強めに押して再スタートしてください。（蒸留直後であれば本体が十分に冷めてから行う）
3.内釜の水が沢山残っているのに蒸留が終了する	(1) 原因は内釜の不純物が厚く付着しすぎてサーモスタットが熱を感知できない、もしくはサーモスタットの不具合。	内釜のクエン酸洗浄を繰り返してステンレスが見えるまで十分に行ってください。それでも改善しない場合は販売店へご連絡ください。（サーモスタットを交換）
	(2) ヒューズが切れた（飛んだ）	販売店へご連絡ください。（ヒューズを交換）
	(3) 本体が故障した。	販売店へご連絡ください。（本体を交換）
4.電源コード、本体の差込口や差込口の内部が焦げた又は溶けた	電源コードを根元まで差込まなかったため、接触（通電）不良が起き高電流が流れた。又は電源コードの不適切な使用（例：折り曲げたまま使用等）により電源コードが損傷した。	販売店へご連絡ください。（電源コード、差込口を交換）
5.蒸留時の水漏れ	(1) ステンレス製の内釜が破損	底から水が漏れているかご確認ください。（内釜に数センチ水を入れてトレイの上に置き、蒸留せずに数時間様子をみてください。）その結果を販売店へご連絡ください。（本体を交換）
	(2) 上蓋と下部の間から水が漏れる	販売店へご連絡ください。（パッキン劣化のため交換）
	(3) お客様ご自身による分解で故障した。	販売店へご連絡ください。
6. 貯水容器に蒸留水が4Lまで溜まっていない	(1) 満水目盛(FULL)まで水を注入していない場合、入れた水の量だけ蒸留される。	(1) 入れた水の量を確認して再度水を (FULL) ラインまで注入して蒸留してください。
	(2) ファンが回転していない又はファンが蒸留途中で停止する。	(2) 上蓋コードの差し込みが弱いのでプラグの白線が隠れるまで十分に差し込み、コードが斜めにならないよう垂直に下ろしてください。それでも直らない場合は販売店にご連絡ください。（モーターの故障）
	(3) 蒸留環境の温度が高すぎて蒸気が蒸発してしまう。	(3) 蒸留環境の温度を下げるため、風通しの良い場所でご使用ください。

保証とサービスについて

メガホーム蒸留水器の保証期間は一年間となります。但し、下記のいずれかの場合は、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 取扱説明書に従って使用されなかった場合。
2. 当社及び当社認定のサービス機関以外での修理改造、分解による故障が発生した場合。
3. 異常電圧による故障、またはお買い上げ後の不適切なお取扱いのために生じた故障。
4. 定期的（1ヶ月に1回程度）に本体内釜のクエン酸洗浄をせず、不純物が厚く付着したことにより熱伝導が低下し、サーモスタット故障を起こした場合。
5. 水害、火災、地震や雷、台風など自然災害による損傷が起きた場合。
6. 活性炭や洗浄用のクエン酸洗浄剤などの消耗品は保証対象品にはなりません。
7. 保証期間以降の修理はご要望により有償にて修理を承りますが、その際、次のことをお知らせください。
 - A. 製品名
 - B. シリアルナンバー（6桁）
 - C. PSEマークに記載の社名（販売店名）
 - D. Manufacturing date（製造年月）
 - E. できるだけ詳しい故障状況
8. 本製品に貼られているラベルをはがさないでください。

※ より安心してご利用いただくため、修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

※ 安全のため、電気製品は国の許認可を受けたものをご使用ください。

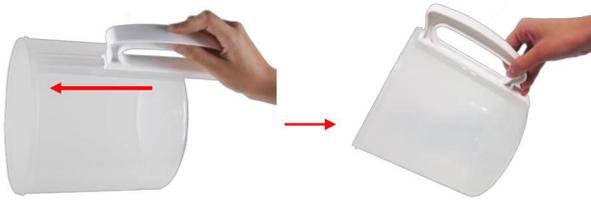
この蒸留水器は国の認定機関にて許認可を受けておりますのでご安心ください。

※ メガホーム蒸留水器は世界各国の電圧に対応できる規格品をご用意しております。

日本以外の地域で使用する場合、安全のため、ご購入の際は必ず現地の電圧や電源コードの種類をご確認の上、販売店までご相談ください。

※ 変圧器及び変換プラグを使用すると、故障や発火等の危険があるのでお止めください。

ポリ容器取扱説明書



取っ手を容器の凹んだ箇所に合わせて
下から上へと押し込んでいきます。



容器の蓋とキャップを
セットします。



水を注ぐ際は、キャップを
外してください。



活性炭をポリノズルに
いれます。



ポリノズルを出口にある 2 つ
の隙間に差込みます。



蒸留時、貯水容器のキャップ
を開けてノズルの出口に合わせ
ます。

ガラス容器取扱説明書

1. 本製品は蒸留水器専用ですので、ほかの用途にはご使用しないでください。
2. ガラス容器及びその付属品の開封・組立は大人の方が行ってください。
3. 本製品は乳幼児の手の届かないところに保管してください。
4. 商品の開封には十分ご注意ください。万一ガラス容器が破損した場合、すべての破片を安全な容器や箱に集め、ガラス破片が入っていることを明記してください。なおケガをする恐れがあるので、ガラスの破片を不透明なビニール袋に入れしないでください。
5. ガラス容器に割れなどの不具合を発見したらケガをしないように取り扱い、速やかに販売店までご連絡ください。
6. ガラス容器は滑り落ちないような平坦な所に置いてください。
7. 安全にお使いいただくために、組み立て手順表にしたがって正確に組み立ててください。誤った方法で組み立てられたガラス容器をご使用になると、ガラス容器が破損してケガをすることがあります。
8. ガラス容器を定期的に点検してください。ガラス容器がかけたり、ひびが入った場合は使用しないでください。もし取っ手のぐら付きがみられたら、取り付け方法の手順を参照し、ねじを再度締め直してください。
9. ガラス容器を電子レンジ、オーブンまたは電磁調理器等でご使用しないでください。
10. ガラス容器を食器洗い機で洗浄しないでください。
11. ガラス容器一杯に水が入っている場合、約5kgの重量があります。ガラス容器を持つ際は、一方の手で取っ手を持ち、もう片方の手で底を支えるように細心の注意を払って両手で容器を持ち上げてください。またはガラス容器をテーブル等に置いたままで、取っ手を持ち、傾けるようにしてコップ等へ注ぐと楽に入れることができます。

ガラス容器の保証について

本製品は耐熱性の材料から作られ、安全試験検査に合格しております。ただし、まれに外観上に次の現象が見られる場合がありますが、これらは製法過程で出来た避けられないものです。品質上の問題はございませんので、安心してご使用ください。

- (1) 気泡
- (2) フロアマーク（様々な形の流れ模様）
- (3) 白や黒の細かい点々
- (4) 白や赤の研磨の痕
- (5) 細かい結晶物

お願い

ガラス容器は消耗品です。

商品が届きましたら輸送途上で出来た欠けやキズなど異常がないかどうかをご確認ください。

万が一不具合を発見したら速やかに販売店までご連絡ください。

A 準備する道具



6mm プラスドライバー 1本（付属していません）

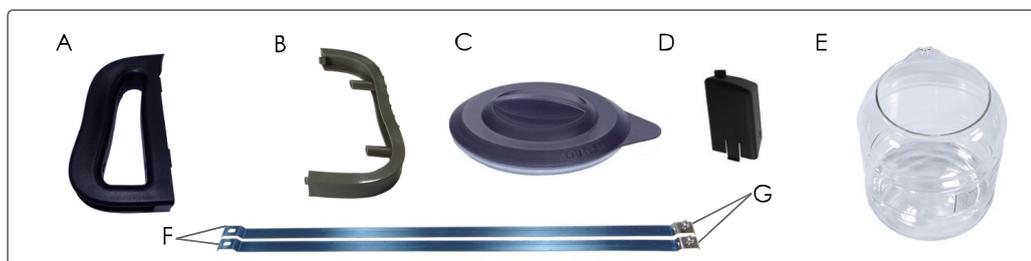
B 組み立て手順表

① 付属品の箱を開けて、下記の部品一式をご確認ください。

- A. 取っ手
- B. 取っ手カバー
- C. パッキン付き容器ふた
- D. ポーセリン（磁器）ノズル
（ガラス容器の部品ではなく、蒸留水器に取り付ける「活性炭入れ」です。）
- E. ガラス容器
- F. ステンレス製帯 2本
- G. ねじ 2個（ステンレス製帯についています）

※組立作業の前にガラス容器に問題がないことをご確認ください。

輸送途上によるひびや欠けがある場合は、組み立てる前に販売店までご連絡ください。



②

帯の取り付け方法



ステンレス製帯からネジを取り出して、青い保護シートを剥がしてください。



柔らかい布地またはタオルの上に、ガラス容器を載せて作業してください。ガラス容器の側面に2本のくぼみの溝がありますが、そのくぼみに帯を一本ずつ巻きつけて固定します。その際、図のように帯がガラス容器に触れるような状態で巻きつけてください。そして、帯の片端をもう一方の片端に被せるような形で引っ掛けて固定します。



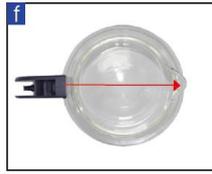
2本の帯をガラス容器に巻き付ける際、ナット（ねじ受け）の向きをラベル上の黒い基準線に合わせながら、図のようにねじ穴右側の四角い穴にもう一方の片端のフックをひっかけて二重に固定します。



取っ手の右端が黒い基準線と重なるように調整し、2つのねじ穴にあわせてからねじを入れます。



6mm プラスドライバーを使って、まず上側のねじを仮止めします。（軽く締めておく程度にしてください。）下側のねじも緩めに取り付けます。取っ手の右端が黒い基準線と重なるように調整します。取っ手の右端が黒い基準線にそって、真っ直ぐになった状態を確認してから両方のねじを完全に締めてください。



正確に組み立てられた場合、注ぎ口の真向かいに取っ手がきます。もしずれていたらねじを緩めて再調整してください。



取っ手を持ってガラス容器を持ち上げてください。そしてやや振ってみてしっかりと組み立てられていることを確認してください。この時、もしぐらつくようであれば、ねじの締め具合を確認して増し締めしてください。



取っ手の中にすっぽり隠れるように取っ手カバーを取り付けます。



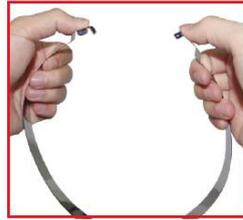
蓋の「OUTLET」表示の位置を、蒸留時は注ぎ口部分に来るようにセットし、ノズルの出口は注ぎ口に入るように合わせてください。蒸留水をコップ等に注ぐ際も蓋をずらして、画像の位置に来るようにしてください。ご注意ください：OUTLETは注ぎ口という意味です。B級品ではありません。



ふたの三角形カバーは蒸留水保管中のホコリ除けです。ガラス容器注ぎ口の設計上、完全密封はされません。



ご使用前にガラス容器を台所用洗剤で洗ってください。この際、ガラス容器は慎重に取り扱ってください。



ステンレス製帯が引っ掛けにくい場合、図のように軽く丸めてねじ穴を軽く押さえると、角度が微調整され、簡単に引っ掛けられます。

出荷の際にパッキンはふたに付けてあります。
洗浄のため外した場合は次の方法で取り付けてください。

パッキンの取り付け方法



蓋を裏返して、パッキンの溝がある面を下向きの状態（ふたの縁側）にして装着します。パッキンの切り口は蓋の三角形カバーの反対側の位置にくるように装着してください。切り口は蒸留水が溜まる際の空気抜きになります。

パッキンの正しい付け方



パッキンの誤った付け方



逆方向の装着

切り口の位置が誤っている

パッキンは定期的に洗浄してください。消耗品ですので、劣化した場合は新品に交換してください。パッキンを誤って装着した場合は、蒸留水をコップ等に注ぐ際にガラス容器から水があふれる原因になりますのでご注意ください。

仕様

電源：

100V 50/60 Hz

容量：4 リットル

消費電力：580W

外形寸法：

幅：23.5cm 高さ：36cm

重さ

蒸留水器のみ：3.4kg

蒸留水器・ポリ容器・その他付属品を含む：5.2kg

蒸留水器・ガラス容器・その他付属品を含む：6.0 kg

本取扱説明書は日本限定発売のマグネット式蒸留水器用です。

国際認証



100V 50/ 60 Hz



Megahome Corporation

〒709-55 台南市安南区科技 5 路 155 号台湾,R.O.C.

TEL: 886-6-3841551~3

FAX: 886-6-3841560

<http://www.megahome.com.tw>

E-mail: megahome@ms17.hinet.net

その他ご不明な点がございましたら、お気軽に販売店までお問い合わせください。